

- | | | | | | | | |
|----|---|--------------------------|--------------------------|---|-------|---|-------|
| 1 | 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 紫式部 | ② | 菅原孝標女 | ③ | 和泉式部 | ④ | 清少納言 |
| 2 | 平安時代中期、貴族の邸宅として発展した日本独自の建築様式を何という？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 書院造 | ② | 寝殿造 | ③ | 校倉造 | ④ | 武家造 |
| 3 | 平安時代中期に、地方の統治や徴税などの実務を一任された地方官を何という？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 郡司 | ② | 目代 | ③ | 太宰帥 | ④ | 国司 |
| 4 | 平安時代中期に『枕草子』を著し、宮廷生活の機微を描いた人物は誰？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 紫式部 | ② | 和泉式部 | ③ | 清少納言 | ④ | 小野小町 |
| 5 | 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 金剛經 | ② | 大日經 | ③ | 法華經 | ④ | 阿弥陀經 |
| 6 | 平安時代後期に院政を最初に始めた上皇は誰？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 後白河上皇 | ② | 白河上皇 | ③ | 後鳥羽上皇 | ④ | 鳥羽上皇 |
| 7 | 939年、関東地方を拠点として朝廷に反旗をひるがえした武士は誰？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 藤原純友 | ② | 藤原秀郷 | ③ | 平貞盛 | ④ | 平将門 |
| 8 | 平安時代に、地方に赴任せずに京に留まったまま役職だけを持つ国司のことを何という？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 遙任 | ② | 受領 | ③ | 介 | ④ | 掾 |
| 9 | 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 最澄 | ② | 日蓮 | ③ | 親鸞 | ④ | 空海 |
| 10 | 894年に菅原道真の意見で停止され、その後の国風文化の発達につながった、中国へ使節を送る制度の停止を何という？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 平城京遷都 | ② | 遣唐使廃止 | ③ | 長岡京遷都 | ④ | 大化の改新 |
| 11 | 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 近畿地方 | ② | 四国地方 | ③ | 九州地方 | ④ | 東北地方 |
| 12 | 遣唐使の停止を建議した後、政争に巻き込まれて左遷された先はどこ？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 多賀城 | ② | 平安京 | ③ | 大宰府 | ④ | 平城京 |
| 13 | 平安時代に国風文化が発展するきっかけとなった、中国へ使者を送る制度の終了を何という？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 壬申の乱 | ② | 遣唐使の廃止 | ③ | 大化の改新 | ④ | 承久の乱 |
| 14 | 摂関政治を抑制し、独自の権力を取り戻そうとした天皇は誰？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 後三条天皇 | ② | 村上天皇 | ③ | 白河天皇 | ④ | 醍醐天皇 |
| 15 | 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？ | ☐ | ☐ | | | | |
| ① | 源頼朝 | ② | 織田信長 | ③ | 平清盛 | ④ | 足利尊氏 |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	紫式部 は、藤原道長の娘に仕えながら、『源氏物語』を執筆しました。		1 紫式部	☐
2	国風文化は、仮名文字の普及による文学の発展や、独自の美的感覚を反映した建築、絵画（大和絵）などが特徴です。		2 寝殿造	☐
3	国司 は地方の政治や徴税を一手に引き受ける地方官です。		4 国司	☐
4	清少納言 は、中宮定子に仕えた女房です。		3 清少納言	☐
5	法華経 は、天台宗が最も重視する經典で、「すべての人は平等に救われ、仏になることができる」という教えを説いています。		3 法華経	☐
6	白河上皇 は1086年に院政を開始しました。		2 白河上皇	☐
7	平将門 は、関東の有力者として朝廷の支配に対して反乱を起こしました。		4 平将門	☐
8	遙任 （ようにん）は、国司が自らは現地に行かず、代わりに代官である「目代（もくだい）」などを派遣して統治させる形態です。		1 遙任	☐
9	最澄 は唐へ渡り、天台宗を学んで帰国しました。		1 最澄	☐
10	894年の 遣唐使廃止 によって日本は中国との公的な外交関係を絶ちました。		2 遣唐使廃止	☐
11	東北地方 には、朝廷の支配に従わない人々が生活しており、朝廷側は彼らを「蝦夷」と呼んで服属させようとしていました。		4 東北地方	☐
12	道真の急激な昇進に嫉妬した藤原氏などの貴族によって、道真は無実の罪を着せられ、九州の 大宰府 へ左遷されました。		3 大宰府	☐
13	遣唐使の廃止 は、中国の文化に直接頼る時代から脱却する転換点となりました。		2 遣唐使の廃止	☐
14	後三条天皇 は、母が藤原氏の出身ではなかったため、藤原氏の影響をあまり受けずに即位しました。		1 後三条天皇	☐
15	清盛は日宋貿易を積極的に進め、経済的な力を高めました。		3 平清盛	☐

言えなかった用語ノート